

「未来の下諏訪教育を語る会」第1分科会

第1分科会 学力向上・小中一貫教育

分科会テーマ「下諏訪町の子どもたちにつけたい学力と学校・家庭・地域の役割」

基調提案

- ①昨年度残された課題：社会の一員として生きていくための素地力（生きる力）を育てていくための家庭・地域・学校の連携のあり方
- ②25～26年度の取り組み：基礎学力の定着と活用する力の育成、学校・家庭・地域の連携
- ③提案「確かな学力を今後更にのばすために…学校、家庭、地域ができることは」

意見交換

①学校現場の取り組み

②保護者から

◇自分たちの子どもたちから、授業はより工夫して進められていた。子どもたちに「やる気」を起こさせることが、一番重要なことのように思う。「やる気」を高めるために、学校ではどのようなことをしているのか、教えてほしい。
⇒「体験する」ことを大切にしている。「体験する」ことが「感動する」ことにつながった時、「やる気」が出てくると考えている。



③地域社会から

◇現在、合唱指導をしている。学校内だけではなく、外（地域）に対して働きかけることが子どもたちにとって、とても良い経験になっている。発表会も自分たちで企画し、自分たちで進め、終わった後の達成感や地域の方のストレートな感想を受け、「やって良かった」と感じている。
◇これから児童生徒数が減少していく中、学校運営や子どもたちの生活（大人数でなければできないこと）はどのように考えているのか。
⇒少人数の良さを生かすような取り組みを大切にしていきたい。

【今後の取り組みについて】 ※「アンケート用紙」より

○よい点

- ・小中一貫を行う中で、家庭と連携することが大切だと感じた。お家の方の要望を聞きながら学校が同じ方向を向いて、教育することによって子どもが伸びていくと思った。
- ・5年後10年後の子どもたちの姿を想像しながら、将来に生きる力を養っていかなくてはならないと痛感した。ただやり方だけを押しつけるような教え方や怒って強いるような教え方では、本物の力は育たない。教えるべきことの本質をしっかりと見つめていかなくてはならないと思った。
- ・学校での取り組みやねらいが、一般の方にわかりやすく伝わった。地域との連携が町の教育にどのようにつながっているか、一層明らかになってよかった。
- ・子どものやる気を大切にする取り組みを増やし、考える力や表現できる子どもが増えると良いと思った。また、家庭で子どもの生活環境を整えるため、生活リズムなどを大切にしなければならなかったと感じた。

●今後の課題

- ・学校の現状を知ることはできたが、地域の方のお話を聞くことが少なかったため、地域の方が話しやすいような場にしていきたい。
- ・下諏訪の取り組みは、下諏訪らしいすばらしいものが多くあり勉強になりました。反面、実社会での厳しさに立ち向かい、乗り越える力強さに欠けるのかなとも思いました。
- ・子どもたちが学習していることを、もっと学校の外に向けて発信してもらいたい。

共に考えよう 未来の下諏訪教育

シンポジウム・10月17日（金）午後7時

子どもの社会的自立に向けての環境づくりは
どうあったらよいか。
—学校と地域社会の望ましい連携の在り方を求めて—

「未来の下諏訪教育を語る会」実行委員会では、少子・人口減少社会が進行する中、次代を担う子どもの社会的自立に向けての環境づくりはどうあったらよいかを、テーマに掲げてシンポジウムを開催しました。

およそ130名の皆さまにお集まりいただき、小沢教育長の基調提案のあと、4つの分科会に分かれて、家庭・学校・地域社会の有機的な連携が一層求められる中、未来に向けて望ましい教育環境のあり方について中身の濃い意見交換がなされました。

小沢教育長の基調提案(抜粋)

少子・人口減少社会の進行は、学校・地域・家庭教育にどのような影響をもたらすか予想してみました。例えば、

[学校] ◇子どもを生かす多様なニーズへの対応が困難

◇コミュニケーション力育成の機会が制限

[地域] ◇地域の伝統文化の伝承が困難

◇個々の多様な経験や自覚を促す機会が制限

[家庭] ◇自立心や判断力など育成の機会が制限

◇遊びの個別化・室内化による視力・体力等の低下

[全体] ◇社会性や人間関係力等の育ちの場と機会が制限

◇子ども同士の切磋琢磨の機会が減少 意欲や向上心等育成の場が制限
子どもの健全な育ちのためには、望ましい環境づくりが必要になってくると思います。

①縦の連携(小中一貫、保・小・中・特・高連携、交流)

②横の連携(小・小連携、中・中連携、保・保連携、同年齢団体連携・交流)

③周囲との連携(地域連携、諸団体との連携・参加・交流)

地域社会の連携による環境づくりの一例として、中学生が区のイベントのスタッフとして活動している姿に、下諏訪町の未来を感じます。

率直なご意見・ご提言をいただきたくお願いします。



No.489

かおり高い
文化のまち

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎ 0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
E-mail=syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

生涯学習 2015.2 12